



# 「日々是精進」職員奮闘記



生活支援員 平野 佑典  
 所属:生活介護 (さくらグループ)  
 勤続:2年目

いよいよ出番が回ってきたという感じですが。皆さんから見れば、新卒でもないアラサーな私の存在は戸惑うところかもしれません。なぜ私が障がい者支援の場で働くかと思ったのか。きっかけとなった出会いや生活をお話しします。

## 「保育園での出会い」

私が初めて障がいを持つ人と出会ったのは保育園の時です。率直に思ったことは「僕達と違う」「友達じゃない」というものでした。見た目が違う、話ができない、通じ合えない。だから理解できないから近寄れない。子どもながらにそう感じていた私と障がいのある子との心を繋いでくれたのはその子の家族と先生でした。「皆と同じ生活を送って欲しい。出来ないことはあっても助け合えば楽しく過ごせる。」そのような想いを障がいのある彼女と生活する中でいつも伝えてくれました。以来彼女とは中学三年まで同じ教室で生活を共にしました。心の何処かで大人になったら「人を支えられる存在になりたい。そんな仕事に就きたい。」という気持ち芽生えていたように思います。

高校、大学生活は色々な勉強に挑戦してみた。高校では英語を、大学では法律を専攻し福祉とは少し離れた生活を送りました。大学では勉強よりも音楽サークルに力を注いでいたのが事実です。大分破天荒な学生生活だったと、今振り返れば恥ずかしい所も多々あります。しかし、そこで繋がった人との出会いや培った自己表現力は今の私に直結しているようです。

## 塾講師の経験から

何かを人に伝える仕事に就きたいと思い、卒業後に学習塾で働き始めました。そこで障がい者支援に携わってみたいという思いを抱くことになる出会いがありました。勉強ができないから学習塾に入ったものの、習熟度が見込めない生徒。発達障害のある子供達との出会いです。表面上は見えない、しかしながら学習という面やコミュニケーション面でもつづきが表れている。私達講師の役割は成績を向上させ生徒の希望する進路に合格させること、ご家族のニーズも必然的にそうなります。実際にその場で勉強に取り組む子供にとって本当の望みは何なのかを考えるようになりました。例えば、学校で決められた教科という側面から、その子供達にとっての喜びや達成感を得難く、意欲を發揮できる場ではなかったのかもしれない。そんな中、勉強という一つの側面からでなく、様々な側面から人を支えられる仕事に就きたいと思い福祉専門学校で勉強を始めました。

## 偶然?必然?!

専門学校では介護福祉士の資格取得を目指し二年間勉強を行いました。ある日、施設ボランティアに参加しようと思いい学校の掲示板を見ていた時にグッと目に留まったのがめいとくの里のチャレンジニュースでした。何に惹かれたかと言うと「ディスコ」です。施設のイメージを変えられた衝撃がありました。

「音楽好きの自分にとって、これは巡り合いなのでは...」そう感じました。と言いつつも、中々時間が作れず参加できなかったのが事実です。また、別のボランティアで輝き大会に参加しました。めいとくの里とは別の施設のボランティア担当だったので、そこで楽しく「アゲアゲヤングマン」を踊りました。めいとくの里で生み出されたダンスとは知らず...

私の所属するさくらグループ(生活介護)ではダンス、演劇、農作業を中心に様々な活動を展開しています。ご利用者皆様が個々に力を発揮し、チームワークとユーモアで楽しく活動を作り上げることのできる最高のグループだと実感しています。

グループの目標に「地域交流」を掲げ、これまでに地域の老人ホームや幼稚園で歌やダンスを通じて交流会を実施してきました。めいとくフェスタでも私達の素敵なダンスを楽しまれた方も多いのではないのでしょうか。来年は「オハイエくまもと」の出場を目指し、これからもめいとくの里を代表するエンターティナーとして更に地域との交流を築くグループに成長していきたいと思っています。

仕事をする中で、悩んだり、行き詰ることもあります。しかしご利用者の皆様、ご家族の皆様、そして共に働く職員の皆様に励まされ、大きな力ももらい日々成長させてもらっています。支えあうことのありがたさを身に染みて感じます。「おもしろくてたのしいめいとくの里」作りに私の想いをこれからも注いでいきたいです。



# イタリアンスタイル タオカフェ

イタリアンスタイル・タオカフェは、月に一度、当施設で移動販売を行なって頂き、美味しい珈琲をご利用の皆様・職員一同で楽しませていただいています。そこで、タオカフェの松尾さんにくっつか質問してみました。

- Q、「タオカフェ」という名前の由来は?
- A、創業時、始めた二人の名前から取っています。田所の「た」柴尾の「お」で「タオ」です。
- Q、コーヒーが苦手な人でも飲める飲み物ありますか?
- A、牛乳入りのカフェチーノがあります。お店ではイラスト付きで出しています。
- Q、移動販売では、生クリーム入りのアイスカフェチーノやウィンナーコーヒーなどもありますか?
- A、飲み物以外に食べ物もありますか?
- A、お店では、ピザ・パスタ・サンドウィッチ・ケーキやパフェがあります。
- Q、施設以外での販売はしていますか?
- A、植木もんマルシェ(毎月第四日曜 日植木町交番前) 菊池軽トラ市(毎月第二日曜 日菊池商店街) 土日は旭志の道の駅などでもしています。
- Q、コーヒーは何種類くらいあるんですか?
- A、お店ではストリート十六種、フレンドは六種は常に販売しています。
- Q、どんな思いで販売を行なっていますか?
- A、全ての人へ珈琲の魅力を伝えたいです。珈琲には人を幸せにする力があると思います。

「タオカフェ」の松尾さんからのメッセージ

移動販売「ディスコ」きつと他の誰よりも楽しんでいきます。みんなの心ほほえみでパワーを感じます。笑顔のみんなの顔を見るのが私の幸せです!



イタリアンスタイル タオカフェ  
 住所:熊本県熊本市 植木町岩野 266-5  
 植木マルキョウすぐ横  
 営業時間:  
 11:00~24:00  
 TEL:096-272-1745

# 第7回めいとくフェスタ 無事終了しました!!



3B体操    めいとくさくらグループ    おひさまクラブ    北部幼稚園  
 おとつむぎ    必由館和太鼓    めいとくディスコ    抽選会

## ～フェスタ実行委員長からの挨拶～

11月5日(土)に「第7回めいとくフェスタ」を開催しました。当日は雨が予想され、初めての雨天開催に戸惑いながらの準備でしたが、当日のお越しいただいたお客様の数は予想を上回る人数でおおいに盛り上がりました。また、開催にあたっては様々な関係機関の皆様にご支援を頂き、無事に開催できたことを重ねてお礼申し上げます。今回、初めて実行委員長を務めさせていただきましたが、お客様各位につきましては、当日不便な思いを少なからず抱かせてしまいました事をお詫びするとともに、お足元の悪い中、イベントに参加して頂いた事を心よりお礼申し上げます。



フェスタ実行委員長 平野 康幸

## めいとくでの日々

